

プログラム

特別講演のご案内

ライブ配信日時：2020年10月17日（土）13:00～13:50

サイバニクス革命：人とテクノロジーが共生し人類は進化し続ける ～人・AI ロボット・情報系の融合で加速する Medical-Care Innovation～

座長：中島 孝
(NHO 新潟病院 院長)

演者：山海 嘉之
(筑波大学サイバニクス研究センター研究統括／教授
筑波大学未来社会工学開発研究センター長
CYBERDYNE (株) 代表取締役社長)



プロフィール

1987年 筑波大学大学院修了。工学博士。

日本学術振興会特別研究員、筑波大学機能工学系助手、講師、助教授、米国 Baylor 医科大学客員教授、筑波大学機能工学系教授を経て現在、筑波大学システム情報系教授、未来社会工学開発研究センター センター長、サイバニクス研究センター研究統括。CYBERDYNE (株) 代表取締役社長 / CEO。

2007年 文部科学省 G-COE サイバニクス国際教育研究拠点リーダー、

2009年 内閣府 FIRST：最先端サイバニクス研究プログラム統括者、

2011年 筑波大学サイバニクス研究センター センター長、

2014年 内閣府 ImPACT：革新的研究開発推進プログラム プログラム・マネージャーを歴任。

日本ロボット学会フェロー、計測自動制御学会フェロー、日本栓子検出と治療学会理事、世界経済フォーラム Global Future Council (Production)、第四次産業革命センター (サンフランシスコ) センターパートナー。

国際標準化機構 (ISO) や国際電気標準会議 (IEC) などの Personal Care Robot 及び Medical Robot 委員会のエキスパートメンバーとして国際規格の策定にも従事。

新領域【サイバニクス：人・ロボット・情報系の融合複合】を創成。2004年6月には、研究成果で社会貢献すべく医療・福祉・生活・労働・生産等の分野における革新的ロボットやサービス等の研究開発・製造・販売を行う未来開拓型企业「CYBERDYNE (サイバーダイン)」を設立。2014年日本で初めて種類株式での上場を達成。

サイバニクスを駆使することで、超高齢社会が直面する社会課題解決のために、革新技術創生、新産業創出、人材育成を同時展開し、好循環のイノベーションを推進しながら未来開拓に挑戦している。

2005年 The 2005 World Technology Award 大賞、

2006年 グッドデザイン賞金賞、

2007年 経済産業大臣賞、2009年平成21年度全国発明表彰“サイボーグ型ロボット技術の発明”21世紀発明賞、

2014年 Edison Awards 金賞、DealWatch Awards 2013, IPO of the Year (トムソン・ロイター)、

2015年 DealWatch Awards 2014, Innovative Equity Deal of the Year (トムソン・ロイター)、

2016年 ロボット大賞 厚生労働大臣賞、

2017年 内閣総理大臣賞 (日本ベンチャー大賞)、

2019年 文部科学大臣賞 (技術経営・イノベーション賞)、市村産業賞 貢献賞、紫綬褒章など、他多数受賞。